

2026年4月23日

【愛知県政記者クラブ 記者会見資料】

照会先：愛知県医療介護福祉労働組合連合会

名古屋市熱田区沢下町9-3 労働会館本館 403

TEL 052-883-6955 FAX 052-883-6956

担当：矢野彩子（書記長） 携帯 080-3640-0158

「仕事辞めたい」看護職が74.4% ～低賃金・人手不足、患者・家族からのカスハラが原因～

大企業では5%以上の賃上げ回答が出ている中、医療・介護労働者の春闘回答では基本給のベースアップ回答はほとんど出ておらず、一時的な手当の引き上げに留まっています。一時金の大幅カット回答が出た病院もあり、年収ダウンとなっています。看護師や介護職の離職が後を絶たず、すでに安全な医療・介護の提供ができない状況まで来ています。このままでは県民に必要な医療・介護が維持できない危機的状況です。

1. 「春闘みんなの要求アンケート」結果

対象：加盟組織（9組合）の医療・介護・福祉職（職種内識別紙）

回答数：1,456人（配布約4,925枚 回答率29.5%） うち看護職614人

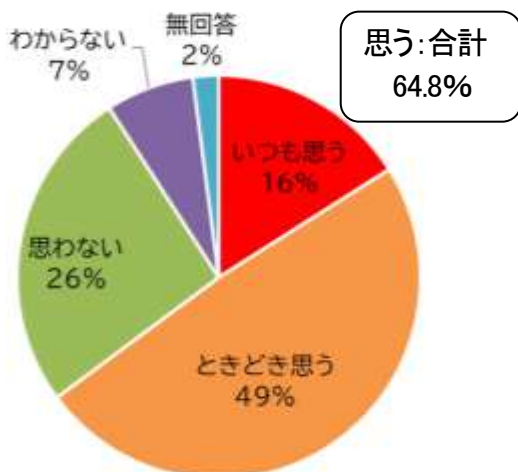
実施期間：2025年12月～2026年1月末

◆仕事を辞めたいと思うことがありますか？（設問5-（2））

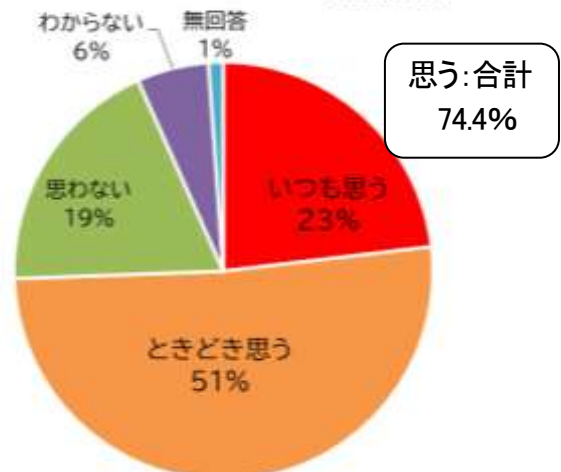
	全職種		看護職	
いつも思う	233	16.0%	142	23.1%
ときどき思う	710	48.8%	315	51.3%
思わない	378	26.0%	116	18.9%
わからない	103	7.1%	34	5.5%
無回答	30	2.1%	7	1.1%
合計	1454		614	

} 全職種 64.8%
看護職 74.4%

仕事を辞めたいと思うことがあるか

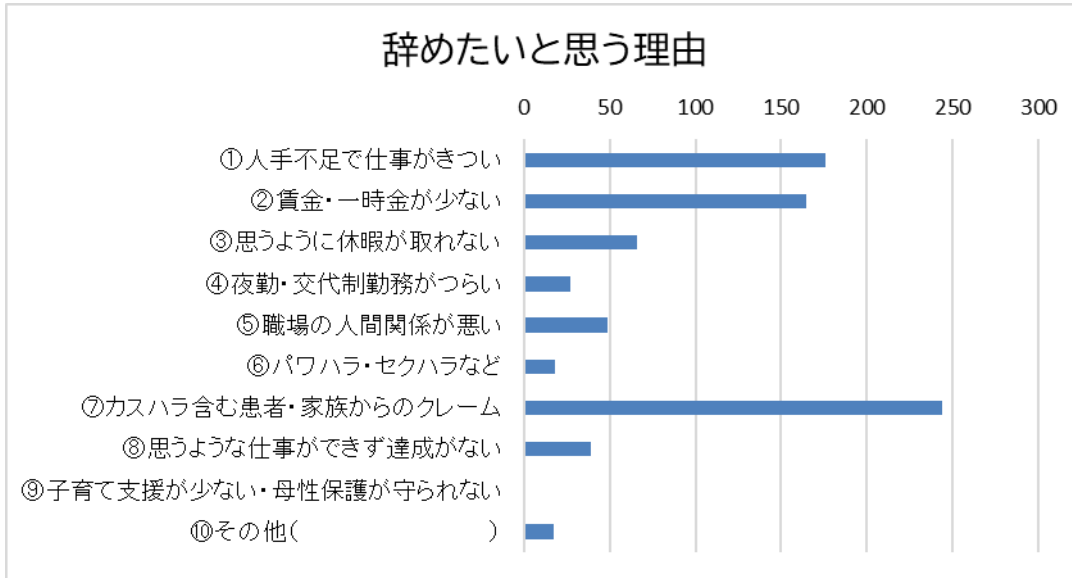


仕事を辞めたいと思うことがあるか
（看護職）



◆辞めたいと思う理由（設問5-（3））

1位：カスハラ含む患者・家族からのクレーム	244	30.5%
2位：賃金・一時金が少ない	165	20.6%
3位：人手不足で仕事がきつい	176	22.0%



◆生活実感（設問1-（1））

かなり苦しい 11.9%

やや苦しい 40.5% 合計 52.4%の人が「苦しい」と回答

◆収入（年間）は前年に比べどうなったか（設問1-（2））

25.3%が「減った」と回答（増えた23.2%、変わらない50.8%）

◆生活実感から月どのくらい賃金が不足しているか（設問1-（3））

平均 42199.4 円 「5万円」の回答が最多（30.7%）

◆生活実感からどの項目を一番負担に感じているか（設問1-（4））

①食費（16.9%）

②税・社会保険料（11.5%）

③住居費（7.9%）

◆労働実態 普段の仕事でどの程度身体が疲れますか（設問2-（1））

とても疲れる 43.0%

やや疲れる 47.7% 合計 90.7%の人が「疲れる」と回答

◆職場の不満（3つまで選択）（設問3-（1））

①賃金が安い（25.8%）

②人員が少ない（17.2%）

③一時金が少ない（9.2%）

離職に歯止めをかけるためにも、大幅賃上げによる人員確保とハラスメントをなくすことが必要です。2026年10月施行の顧客・ハラスメント対策に係る新たな人事院規則の制定に期待します。

2. 春闘の回答状況（加盟組織の民間医療機関）

政府の補正予算「医療・介護等支援パッケージ」を原資にした賃上げ

	昇給額
民間病院 A	病院：月 12,000 円手当 診療所：月 4,700 円手当 介護：月 16,000 円手当
民間病院 B	医療：月 9,000 円手当 介護：月 14,400 円手当
民間病院 C	医療：月 2,200 円手当 介護：月 12,900 円手当
民間病院 D	月 7,000 円手当
民間病院 E	医療：基本給 2,000 円 UP 月 5,000 円手当 介護：基本給 5,000 円 UP 月 5,000 円手当
民間病院 F	医療：月 5,900 円手当 介護：月 17,200 円手当
平均	+9108.3 円

加盟組織の民間医療機関の賃上げ額

平均 月額 **9108.3 円**

※全国の2026年春の賃上げ状況
日本医労連（4/21）6,801 円
国民春闘共闘（4/9）9,060 円
連合（4/14）16,879 円

他産業に比べ、医療・介護職場の賃上げが遅れており、物価高の中生活が苦しくなっています。患者・家族からの理不尽な要求の多さも離職につながっています。大幅賃上げとともに、ハラスメントをなくすことが必要です。

3. 愛知県への要請書（別紙）

愛知県として、独自の処遇改善策を講じること、診療報酬引き上げを国に求めること、カスタハラ対策を強化することを求める県知事宛ての要請書を本日提出します。

報道機関各位のみなさま、ぜひ報道をよろしくお願い致します。

※2026年春闘・働くみんなの要求アンケート」 自由記載（抜粋）

- ・日々忙しいため精神的にも身体的にも疲弊しているにもかかわらず、賃金が低く、人生が楽しくない（20代看護職）
- ・休憩が取れない（40代看護職）
- ・給料を少しでも上げてください！身体がきついです（20代看護職）
- ・賃金を上げて、やりがいを持ち、仕事をしたい。他より給料が安く、転職を考える（20代看護職）。
- ・ボーナス上げてほしいです。給料が少なすぎて生活できない、苦しいです（50代看護職）。
- ・本当に人（看護師）が不足しています。今残っているスタッフが疲弊しています（50代看護職）。
- ・そろそろやりがい搾取にならないような待遇をお願いします。限界です！！（40代看護職）
- ・せめて生活に支障がない最低限度な収入が欲しい（40代看護職）
- ・患者からの理不尽なクレームや暴言暴力があっても上司が対応してくれず、守られていないと感じる（30代看護職）。
- ・いつも急いで患者様に良いケアができていないんじゃないか。と思うこと多々あり（40代看護職）。
- ・誰でもできる仕事ではない。仕事の内容は大変なのにもらえる賃金が低いと思います。上げてください（20代介護職）
- ・ワンオペ時間が長すぎる人員を増員して欲しいです（60代介護職）
- ・必要な職業なのに、いつも人手不足。いつも、働きながらもやもやしてます。いろいろ改善して、働きやすいようになれば（60代介護職）。
- ・度を越えたカスハラに対して何か対応をして欲しい（20代介護職）
- ・休暇が思うように取れず家族（子供）に負担を強いている状況です。精神的に辛い（40代医療技術職）
- ・国は社会保障費を削減するが医療者を守る対策はあまりできていない印象。病院も次々に廃業していく世の中。賃金も上がらず、今後この仕事を続けていくことへの不安が残る（30代医療技術職）。
- ・経営悪化のために、一時金などの人件費を抑えると事で、より職員が離れていってしまうという悪循環があるように感じる（30代医療技術職）。